Takatori IR REPORT

NEXT GENERATION
60th→70th

第61期 中間株主通信

平成28年10月1日～平成29年3月31日

証券コード：6338

株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

セグメントの業績

The Power of "T"
Technology Trust Teamwork

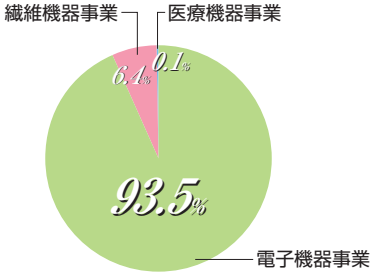
当第2四半期累計期間における世界経済は、米国では内外需要の回復により企業収益が改善する中、景気回復が続き、欧州においても、英国のEU離脱に伴う政治・経済をめぐる先行き不透明感が根強く残るものの、外需の回復やユーロ安による輸出関連企業を中心とした業況の回復などにより、緩やかな成長が続いております。その一方、中国経済は政策効果により実質成長率の低下に一旦歯止めが掛かるなど、景気減速の動きが一服しているものの、過剰設備を背景とした企業の設備投資需要の低迷などから再び減速感が見られ、それを背景とした各国の経済への悪影響も懸念されており、先行きは不透明な状況となっております。

一方、国内経済は、企業の生産活動が回復基調にあり、輸出を中心に景気は緩やかな持ち直しの動きを続けているものの、個人消費は賃金の伸び悩みから停滞しており、設備投資も製造業での伸び悩みを示唆するなど、依然として先行きに懸念材料を抱えた不安定な状況にあります。

このような経済環境の中、当社が関わる電子部品業界においては、中国スマートフォンメーカー向けを中心に、足元の電子部品需要は回復傾向で推移しているものの、スマートフォン需要の伸び率が鈍化している中で在庫調整局面入りすることが懸念されており、市場環境は楽観視できない状況となりました。

このような状況の中、電子機器事業につきましては一部で堅調さが見られたものの、全体的には低調に推移いたしました。また、繊維機器事業につきましても低調に推移いたしました。

■ 売上高構成比



電子機器事業

液晶製造機器

液晶製造機器では、スマートフォン及びタブレット等の高機能携帯端末市場が堅調に推移しており、また国外の大手液晶パネルメーカー及びEMSメーカー（受託生産企業）が先送り傾向にあった設備投資を再開し設備導入を行ったことから、小型液晶パネル用偏光板貼り付け機並びにその周辺機器の需要が堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

半導体製造機器

半導体製造機器では、スマートフォン関連の国内外電子部品メーカー向け量産装置、省エネルギーで注目を集めているハイブリッド/車載向けパワー半導体量産設備、LED照明用チップ量産設備の需要が、前年度の反動から低調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

MWS（マルチワイヤーソー）

MWS（マルチワイヤーソー）では、LED関連製品市場の装置需要が依然として回復していない状況が続いておりましたが、電子部品加工用の切断装置の需要が堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は増加いたしました。

繊維機器事業

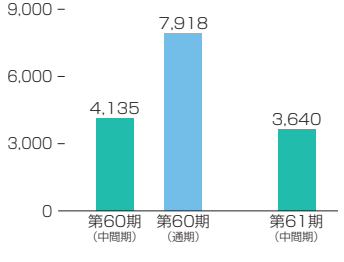
アパレル業界においては、設備の更新、増設が先送りされている状況が続いており、ものづくり補助金の採択時期も影響し、アパレル向けの裁断機の販売については、低調に推移いたしました。一方、自動車業界向け、一般作業向け、炭素繊維業界向けの裁断機については、販売が堅調に推移いたしました。このような状況の中、販売額は減少いたしました。

医療機器事業

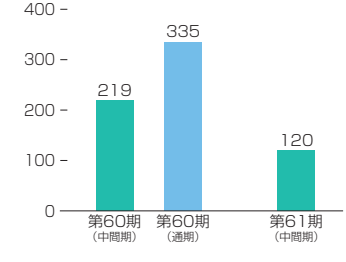
医療機器事業においては、前期に厚生労働省より製造販売承認を取得した「胸腹水濾過濃縮装置T－CART」につきましては、臨床データを十分に集めるべき性格の製品と考えており、現在、販売先を限定し、市販後臨床調査を極めて慎重に行っております。また、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が推進する課題設定型産業技術開発費助成金（平成27年度中堅・中小企業への橋渡し研究開発促進事業）を活用し、研究開発活動を行っておりましたが、本助成事業は、平成29年2月末日をもって完了いたしました。

財務ハイライト

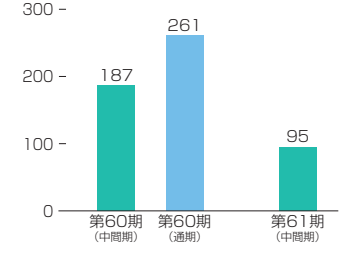
売上高 （単位：百万円）



経常利益 （単位：百万円）



中間（当期）純利益 （単位：百万円）



貸借対照表

（単位：千円）

科目	当中間期（平成29年3月31日現在）	前中間期（平成28年3月31日現在）	前期（平成28年9月30日現在）
資産の部			
流動資産	4,740,228	5,874,003	5,330,406
固定資産	2,710,546	2,829,015	2,755,846
有形固定資産	2,336,207	2,454,653	2,390,417
無形固定資産	24,691	28,981	26,336
投資その他の資産	349,646	345,380	339,093
資産合計	7,450,775	8,703,018	8,086,252

科目	当中間期（平成29年3月31日現在）	前中間期（平成28年3月31日現在）	前期（平成28年9月30日現在）
負債の部			
流動負債	2,453,944	3,563,873	2,998,634
固定負債	269,235	506,344	380,490
負債合計	2,723,179	4,070,217	3,379,125
純資産の部			
株主資本	4,702,996	4,615,225	4,689,311
資本金	963,230	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,404,787	2,316,981	2,391,101
自己株式	△17,342	△17,308	△17,342
評価・換算差額等	24,599	17,575	17,816
純資産合計	4,727,595	4,632,800	4,707,127
負債純資産合計	7,450,775	8,703,018	8,086,252

損益計算書

（単位：千円）

科目	当中間期（平成28年10月1日から平成29年3月31日まで）	前中間期（平成27年10月1日から平成28年3月31日まで）	前期（平成27年10月1日から平成28年9月30日まで）
売上高	3,640,083	4,135,746	7,918,313
売上原価	2,825,388	3,101,840	6,190,389
売上総利益	814,695	1,033,905	1,727,923
販売費及び一般管理費	778,879	841,163	1,558,244
営業利益	35,815	192,742	169,679
営業外収益	90,181	34,491	179,669
営業外費用	5,815	7,327	13,912
経常利益	120,181	219,906	335,436
特別利益	—	7,291	7,291
特別損失	—	186	186
税引前中間（当期）純利益	120,181	227,011	342,542
法人税、住民税及び事業税	2,870	1,687	3,742
法人税等調整額	21,720	38,223	77,579
中間（当期）純利益	95,591	187,100	261,220

キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当中間期（平成28年10月1日から平成29年3月31日まで）	前中間期（平成27年10月1日から平成28年3月31日まで）	前期（平成27年10月1日から平成28年9月30日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	△239,797	815,895	998,883
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,787	193,584	175,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	△120,694	△314,359	△456,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	△625	△19	△452
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△375,906	695,101	717,316
現金及び現金同等物の期首残高	2,326,949	1,609,632	1,609,632
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	1,951,042	2,304,733	2,326,949

～ 高鳥（常熟）精密機械有限公司　設立 ～

平成29年4月26日

中国の国策である「中国製造2025」を受け、中国での事業展開を有利に行うべく、江蘇省常熟市に子会社を設立いたしました。

今後、中国での更なる事業拡大を目指し積極的な営業展開を行ってまいります。

平成29年2月

奈良経済産業協会が主催する第12回産業論文コンクールにおいて、当社の技術者である大西建嘉氏の論文「知識と経験のバランスについて」が優秀賞を受賞いたしました。

平成29年3月

当社の技術者である松川和平氏が「マルチワイヤーソーによるSiCの延性モードスライシング加工に関する研究」において研究業績が称えられ砥粒加工学会賞論文賞を受賞いたしました。

第2回「王昌モノづくり記念の会」開催

平成29年3月17日

創業者である故髙鳥会長の誕生日（3月18日）を『王昌モノづくり記念の会』と称し、社員が相互に新製品・新技術の発表を行い、創業者の「モノづくり精神」を継承確認する日としています。

MEDICA2016（国際医療機器展）

平成28年11月

ドイツ・デュッセルドルフで開催されたMEDICA展において、AMEDブースへの共同出展を行いました。昨年、製造販売承認を得ました「T-CART」の実機展示を行い、医療機器メーカーとしてのタカトリをPRしてまいりました。

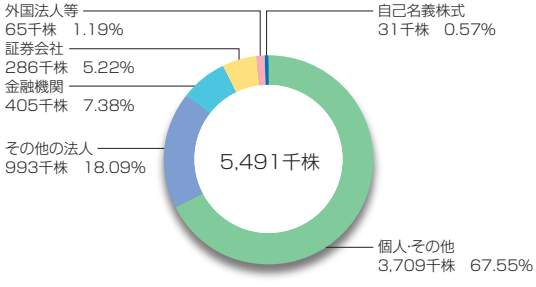
株式の状況（平成29年3月31日現在）

- 発行可能株式総数　17,000,000株
- 発行済株式の総数　5,491,490株
- 株主数　2,384名
- 大株主

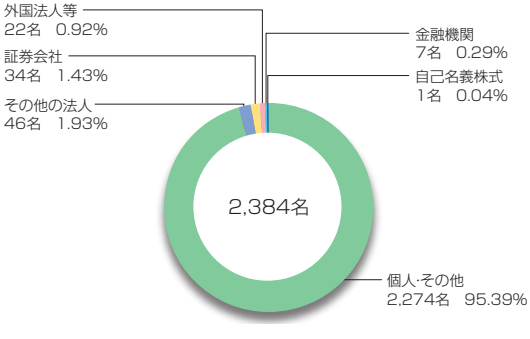
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
㈲コトブキ産業	375	6.88
タカトリ共栄会	337	6.19
西村幸子	189	3.47
大阪中小企業投資育成㈱	187	3.43
仙波周子	179	3.28
高鳥政廣	168	3.09
岡島恵子	167	3.07
水谷量材	160	2.94
タカトリ従業員持株会	130	2.39
㈱南都銀行	95	1.74

（注）持株比率は自己株式（31,092株）を控除して計算しております。

所有者別株式数分布状況



所有者別株主数分布状況



会社概要（平成29年3月31日現在）

商号	株式会社タカトリ
本社	奈良県橿原市新堂町313番地の1 TEL.0744-24-8580　FAX.0744-24-6616
関連会社	株式会社エムテーシー 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-705-1
営業所	九州営業所　熊本県合志市幾久富1909-539
設立	昭和31年10月
資本金	963,230千円
代表者	代表取締役社長　増田　誠 代表取締役副社長　松田　武晴
従業員	214名（顧問・嘱託・パートタイマー除く）
事業内容	電子部品製造機器の製造及び販売、繊維機械の製造及び販売、医療機器の開発

役員（平成29年3月31日現在）

代表取締役社長	増田　誠
代表取締役副社長	松田　武晴
取締役	出口　昌道
取締役	岡島　史幸
取締役	森嶋　一喜
取締役（社外）	川村　真
常勤監査役	大島　章良
監査役（社外）	山田　磯子
監査役（社外）	大西　大介

株主メモ

事業年度	毎年10月1日から翌年9月30日まで
定時株主総会	毎年12月
基準日	定時株主総会　9月30日 剰余金の配当　期末9月30日 中間3月31日

当中間配当につきましては、誠に遺憾ながら、無配とさせていただきます。
今後とも財務体質及び経営基盤の健全化を図り、ご期待に沿うべく業績の向上に注力してまいります。

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL　0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告とする。 当社ホームページ（http://www.takatori-g.co.jp） ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

http://www.takatori-g.co.jp

Facebookのご案内

平成28年5月10日より、
タカトリ公式Facebookページを
開設いたしました。

株式会社タカトリ
The Power of "T"
Technology Trust Teamwork
奈良県橿原市新堂町313番地の1